

金融仲介機能の発揮に向けた取り組み

～地域密着型金融への取り組み状況～

(2023年3月期)



佐原信用金庫

佐原信用金庫は、金融サービスを通じて地域経済の活性化に貢献すべく、積極的に地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

こうしたなか、2016年9月に、金融庁は、お客さまの課題解決へ向けた取り組みなど、金融仲介機能の発揮状況を評価する指標として、「金融仲介機能のベンチマーク」を策定・公表しました。

当金庫では、2018年度より金融仲介機能のベンチマークを活用し、地域密着型金融の取り組み状況を検証しながら、取り組みをさらに強化し、金融仲介機能の発揮に取り組んでおります。

■お客さま本位のサービスを徹底し、経営基盤の強化を図っています。

①事業資金をご利用いただいている中小企業先数・融資残高

	2021年3月	2022年3月	2023年3月
融資先数	2,232 先	2,200 先	2,186 先
融資残高	48,560 百万円	50,613 百万円	52,937 百万円

・コロナ禍は鎮静化傾向となりましたが、原材料やコスト高の影響を受けているお取引先の経営安定化に向け、資金繰り支援や本業支援の取組みを強化し、地域の資金ニーズに適切にお応えしました。その結果、事業資金のお取引先数はコロナ対策融資の反動から 14 先減少（▲0.6%）しましたが、融資残高は 23 億 24 百万円増加（+4.5%）し、当金庫の経営基盤は着実に強化されております。

②各年度に事業資金を新規にお取引いただいた先数・ご融資金額

	2020年度	2021年度	2022年度
新規取引先数	323 先	170 先	190 先
融資金額	3,421 百万円	2,974 百万円	2,906 百万円

・2022 年度中に事業資金を新規にご利用いただいたお取引先数、融資金額は、前期と比べ 20 先増加、68 百万円減少し、190 先、29 億 6 百万円となりました。一昨年に対応したコロナ対策融資を除くと概ね同水準で推移しており、新たなお客さまからの資金ニーズにも適切にお応えしています。

③当金庫をメインバンクとしてお取引いただいている法人企業のうち経営指標が改善した先

	2022年3月	2023年3月
メイン取引先	581 先	616 先
うち経営指標(※)が改善した先数	390 先	467 先
割合	67.12%	75.81%

・移動制限の解除等経済活動の再開から、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける先が徐々に減少してきていることに伴い、当金庫メイン先の経営指標は改善傾向となっており、2023年3月期では改善した先の割合が 75.81%まで上昇しました。引き続き、新型コロナウイルスや原材料価格高騰等の影響を受けている中小企業等の経営課題の解決、地域経済の回復に向けて全力で取り組んでまいります。

※ 売上、営業利益率、就業者数のいずれかが改善した先をカウント

■当金庫営業区域の主要産業である農業に対する金融支援に取り組んでいます。

④農業向け融資先数・融資残高

	2021年3月	2022年3月	2023年3月
農業融資先数	260先	251先	247先
事業資金残高	4,156百万円	4,706百万円	4,870百万円

・香取郡市並びに茨城県鹿行地域の主要産業である農業に対して、積極的な金融支援に取り組んでおり、融資残高も着実に増加しております。

ご支援に当たっては、お客さまの資金ニーズに応じて、外部機関とも連携しながら、最適な金融サービスをご提案しています。

農業経営体育成セミナー(2022年7月14日)

香取郡部の若手農業経営者や新規就農者が農業経営に必要な知識や技術を学ぶ千葉県香取農業事務所主催の「農業経営体育成セミナー」に当金庫職員を講師として派遣し、販路拡大や商談に必要な知識や心構え、商品説明シートの作成方法について説明しました。

また、当金庫が開催する「香取の杜地域産品商談会」に本セミナー修了生も多数参加頂いており、販路拡大にも貢献しております。



日本政策金融公庫 農林漁業者向け相談窓口を開設

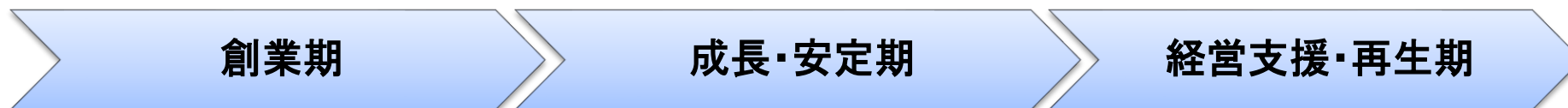
2022年8月より、日本政策金融公庫千葉支店の農林漁業者向け「定期相談窓口」を当金庫成田支店に設置しております。定期相談窓口は毎月第2水曜日に開催し、日本政策金融公庫千葉支店の職員が窓口で常駐いたしますので、お気軽にご活用ください。

相談は予約制となっておりますので、当金庫成田支店(0476-23-1711)または日本政策金融公庫千葉支店(043-238-8501)までご連絡ください。



お取引先企業のライフステージに応じた支援

■お取引先企業がライフステージごとに発生する課題に対して、外部機関とも連携しながら、解決をサポート致します。



円滑な資金供給

- ・事業性評価に基づく融資
- ・担保保証に過度に依存しない融資

+

課題解決

- ・創業セミナー、事業承継セミナー等各種セミナーの開催
- ・各種補助金、公的支援制度の紹介・申請支援
- ・商談会の開催等販路拡大支援、全国の信用金庫ネットワークを活用したビジネスマッチング
- ・外部機関と連携した経営支援 など

お取引先企業のライフステージに応じた支援

■お客さまのライフステージに応じた金融サービスの提供、各種サポートを行っています。

⑤創業、新事業に係る融資先数・融資金額

	2020年度	2021年度	2022年度
実行先数	33先	33先	35先
実行金額	628百万円	477百万円	829百万円

- ・2022年度は35先のお客さまに創業に係る金融支援（創業融資）を行いました。
- ・金融支援以外でも、各種創業支援を実施しております。
 - >香取市、佐原商工会議所、香取市商工会、（公財）千葉県産業振興センター他と連携した創業セミナーや創業スクール「香取創業塾」の開催
 - >ビジネスアイデアのブラッシュアップと実践支援を行う(株)エヌアイデイ主催の「佐原のあした PROJECT」の開催を後援
 - >事業計画策定支援、創業に必要な諸手続き、各種補助金や公的支援制度のご案内 など

⑥事業承継支援件数(相談件数)

	2020年度	2021年度	2022年度
相談件数	27件	50件	52件
支援着手件数	7件	25件	27件

- ・事業承継に関するアンケートを実施させて頂くことで、52件の事業承継に関する相談を頂きました。
- ・アンケートを頂いた中から、千葉県事業承継・引継ぎセンターや（独）中小企業基盤整備機構、（公財）千葉県産業振興センターと連携して27件の具体的な事業承継支援を行い、円滑な事業承継に向けたお手伝いをさせて頂きました。
 - >事業承継個別相談会の開催、事業承継計画策定支援 など

お取引先企業のライフステージに応じた支援

■金庫内情報、信用金庫業界のネットワークを活かし、お客さまの販路拡大をご支援致します。

⑦販路開拓支援を行った件数

	2020 年度	2021 年度	2022 年度
販路開拓支援件数	137 件	147 件	125 件

・お客さまの「売りたい」、「買いたい」情報を当金庫の支店間や信用金庫業界のネットワークを活かしながら繋ぐ、商談会やビジネスマッチングフェアの開催を通じて、お客さまの販路の拡大、売上増加の支援に取り組んでいます。

食のカatalog商談会 in CHIBA

信用金庫取引先の販路拡大を目的に千葉県内 5 信用金庫が連携して開催している「しんきん食の商談会」について、2022 年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から非対面型のCatalog商談会として開催しました。

5 信用金庫全体で約 40 社のバイヤーと約 70 社の出展者が参加し、約 190 件の商談が行われました。



千葉県にあるさまざまな物産・名産品と
有バイヤーの皆さんとの出会いの場をご用意いたします。
毎年多くの方にご参加いただいている「しんきん食の商談会」は、新型コロナウイルス感染防止のため、参加者および関係者の皆さまの健康と安全を考慮し、2022年にも会場閉鎖を中止することになりました。これに代わり、地域企業への新型コロナ支援の一環として前年と同様「カatalog」にて企業を紹介し、バイヤーとの出会いをお手伝いします。ぜひお気軽にご相談ください。[画面の中込書をご覧ください]

参加費
無料



■主催 千葉県信用金庫協会 / 千葉信用金庫 / 千葉西部信用 / 東京ベイ信用 / 船山信用 / 佐原信用 / しんきん5つの産字会
■協力 千葉工合連 / 千葉商工合連 / 船山商工合連 / 船山商工合連 / 船山商工合連 / 船山商工合連 / 船山商工合連 / 船山商工合連 / 船山商工合連 / 船山商工合連
■協賛 千葉商工連 / 千葉商工連 / 千葉商工連 / 千葉商工連 / 千葉商工連 / 千葉商工連 / 千葉商工連 / 千葉商工連 / 千葉商工連 / 千葉商工連

香取の杜地域産品商談会 (2022年9月7日)

香取市内農業生産者の販路拡大や 6 次産業化、飲食店、スーパーの特色ある仕入れを支援する目的で、「香取の杜 地域産品商談会」を開催しました。

当日は農業生産者 21 社とバイヤー 23 社が参加して、自慢の農産物を PRしながら、バイヤーから売るためのコツを教えてもらうなど、活発な商談が行われ、商談件数は 164 件にのぼり 17 件の商談が成立しました。



お取引先企業のライフステージに応じた支援

■金庫内情報、信用金庫業界のネットワークを活かし、お客さまの販路拡大を支援致します。

ファーマーズマーケットの共催(2022年11月5~6日)

香取市近郊の農業生産者の販路支援や農業生産品の市外、県外へのPRを目的に、佐原の小野川沿いで「ファーマーズマーケット」を共催しました。

当日は、近隣にお住まいの方だけでなく、市外県外からの観光旅行者も多く訪れ会場は賑わいました。



農業収穫体験や文化体験を取り入れたバスツアー

(2022年7月6~7日)

香取市の観光と新型コロナウイルス感染症の影響を受けている香取市近郊農業生産者の販路拡大や農畜産物をPRするために、1泊2日のモニターツアーを開催しました。香取市内の圃場で落花生ペーストづくりを行ったほか、香取神宮の参拝、酒蔵での試飲体験を行いました。



お取引先企業のライフステージに応じた支援

■担保・保証に過度に依存することなく、事業を適切に評価した融資に取り組んでいます。

⑧無担保融資のある先数及び無担保融資額の割合

	2021年3月	2022年3月	2023年3月
無担保融資のある先数	597先	576先	568先
事業資金先数	2,232先	2,200先	2,186先
割合	26.75%	26.18%	25.98%
無担保融資額	12,285百万円	12,636百万円	13,587百万円
事業資金残高	48,560百万円	50,613百万円	52,937百万円
割合	25.30%	24.97%	25.67%

- ・2022年度は、前年度に比べ無担保融資のある先数・割合は低下しましたが、無担保融資額・割合は増加しました。
- ・担保・保証に過度に依存することなく、お取引先企業の成長可能性や事業内容を適切に評価した融資に取り組んでいます。

⑨経営者保証に依存しない融資の割合

	2020年度	2021年度	2022年度
経営者保証に関するガイドラインに基づき、無保証で融資した件数の割合	31.37%	29.09%	30.35%

- ・「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

■お取引先企業の経営改善に向けた取り組みを支援しています。

⑩経営支援先及び条件変更先数

	2021年3月	2022年3月	2023年3月
経営支援先及び条件変更先数	91先	97先	105先

- ・お取引先企業ごとに経営改善支援の必要性について分析したうえで「経営改善支援先」を選定し、財務内容や収益性の改善に向けた取り組みを支援しています。
- ・必要に応じて、外部機関とも連携しながら、経営改善を支援いたします。

地域経済活性化に関する取り組み

■地域のみなさまと一緒に地域社会の活性化に取り組んでいます。

芝浦工業大学のフィールドワーク受け入れ

芝浦工業大学のフィールドワークである「応用演習」に佐原が選ばれ、環境システム学科の学生による、佐原の「建築」「まちづくり」「環境計画」について改善提案を受けました。

当金庫も香取市や佐原商工会議所と連携して学生たちの受け入れを行い、まちづくりにおける現状と課題について共有しました。



佐原中学校への講師派遣(2022年11月25日)

香取市立佐原中学校の総合キャリア教育（職業選択）の一環として開催された講演会に当金庫職員を講師として派遣し、1・2年生 420人を対象に「企業と地域の関わりについて」というテーマで講演を行いました。また、創業事例としてかけわ株式会社による「学生ベンチャー創業体験談」の講演も同時に行いました。

